

令和4年度 授業計画 (シラバス)

科目名	老年看護学概論	科目区分	専門分野	授業の方法	講義・演習
対象学年	1 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	1 年後期
<p>担当教員： 井澤 由記 実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>療養病棟を有する病院で看護師として実務経験のある教員が、その経験を活かし実践的な事例を含めた講義を行っている。</p>					
<p>《科目目標》</p> <p>学習目的：老年看護の対象および高齢者を取り巻く環境を理解し、看護の役割を学ぶ</p> <p>学習目標：①老年看護の対象を理解する</p> <p style="padding-left: 2em;">②高齢者を取り巻く社会の動きと現状を理解する</p> <p style="padding-left: 2em;">③加齢に伴う体の変化や疾病をめぐる変化の特徴を理解する</p> <p style="padding-left: 2em;">④高齢者疑似体験を通し、老化に伴う心理を推測する</p> <p style="padding-left: 2em;">⑤高齢者の尊厳と権利擁護の考え方を理解し、高齢者のもてる力を引き出す</p> <p style="padding-left: 2em;">老年看護の基本を理解する</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験 レポート</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>① ナーシング・グラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害 メディカ出版</p> <p>② ナーシング・グラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践 メディカ出版</p> <p>③ 公衆衛生がみえる MEDIC MEDIA</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>課題学習</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	高齢者の特徴と理解 (ライフサイクル・生きてきた時代背景)			講義・GW
2	2	高齢者看護の特性：高齢者の力を活かすか関わりを考える			講義・GW
3	2	高齢者をとりまく社会：データから高齢社会の現状を読み取る			講義
4	2	高齢者看護における倫理① (高齢者虐待・成年後見制度)			講義
5	2	高齢者看護における倫理② (身体拘束)			講義・GW
6	2	高齢者を支える制度 (介護保険制度・後期高齢者医療制度)			講義
7	2	高齢者疑似体験			演習
8	2				
9	2	加齢に伴う変化			講義・GW
10	2				
11	2	高齢者によくみられる疾患			講義
12	2	高齢者にとっての健康 (ICF の考え方、生活の視点で看護を考える)			講義・GW
13	2	認知症の理解			講義
14	2	高齢者の死と医療・ケア			講義・GW
15	2	「老年看護で大切にしたいこと」を考える			GW

令和4年度 授業計画 (シラバス)

科目名	老年看護の方法 I	科目区分	専門分野	授業の方法	講義・演習
対象学年	2 学年	単位(時間)	1 (15)	開講時期	2 年前期
<p>担当教員： 専任教員 実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>療養病棟を有する病院で看護師として実務経験のある教員が、その経験を活かし実践的な事例を含めた講義を行っている。</p>					
<p>《科目目標》</p> <p>学習目的：高齢者に起こりやすい問題を知り、予防という視点から看護の役割を考える</p> <p>学習目標：①地域高齢者を支えている医療・福祉職とその役割を理解する</p> <p>②介護が必要な高齢者を支える施設および通所施設を理解する</p> <p>③高齢者に起こりやすい問題を知り、健康増進を支える取り組みを理解する</p> <p>④健康を保ちながら生活する高齢者を知り、地域全体で健康増進を支える取り組みを理解する</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>① ナーシング・グラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害 メディカ出版</p> <p>② ナーシング・グラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践 メディカ出版</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>課題学習、グループワーク</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	多様な生活の場における看護			講義・GW
2	2	(高齢者を支えている職種と役割、介護保険サービス)			
3	2	高齢者のヘルスプロモーション① 高齢者の栄養の現状と改善への看護			講義・GW
4	2	高齢者のヘルスプロモーション② 転倒予防・リスクアセスメント			講義・GW
5	3	高齢者のヘルスプロモーション③ 地域で役割を持ち、活躍する高齢者を知る 高齢者の健康を地域全体で支える取り組みを知る *シルバー人材センターで勤務する高齢者の方の講話 *瀬戸市高齢者福祉課の専門職の方の講話 *瀬戸地域福祉を考える会「まごころ」の方の講話			講義
6					
7	2	高齢者のリハビリテーション			講義・GW
8	2	介護予防を意識した関わりについて考える			

令和4年度 授業計画（シラバス）

科目名	老年看護の方法Ⅱ	科目区分	専門分野	授業の方法	講義・演習
対象学年	2 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	2 年前期
<p>担当教員： 専任教員 実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>看護師として実務経験のある教員が、その経験を活かし実践的な事例を含めた講義・演習を行っている。</p>					
<p>《科目目標》</p> <p>学習目的：慢性疾患や健康障害を持つ高齢者が、疾患や障害をもちながらもその人らしく生活を営むことができるように持てる力に着眼し、安心していきいきと暮らせるよう、安全面にも配慮した看護を提供するための知識・技術を修得する。</p> <p>学習目標：①高齢者の6つの生活行動に焦点をあて、対象を捉える方法を理解する。 ②栄養状態を改善、維持する方法の1つである経鼻経管栄養を、安全に行うための、知識・技術を修得する。 ③排泄障害を来しやすい高齢者の排泄ケアを適切に行うための、知識・技術を修得する。 ④事例から高齢者の生活を整える看護を考えることができる。</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験・課題レポート・ポストテスト・授業態度</p>					
<p>《使用教材（教科書）及び参考図書》</p> <p>① 生活機能からみた老年看護過程 第4版 医学書院 ② ナーシング・グラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実際 メディカ出版 ③ 看護がみえる vol.2 臨床看護技術 メディックメディア</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>課題学習を行う</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>課題レポートは、教科書以外の文献も活用する事。提出期日・時間厳守。</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	老年看護の展開における考え方			講義
2	2	生活行動情報の着眼点（活動・休息・身じたく）			講義
3	2	生活行動情報の着眼点（コミュニケーション）			講義
4	2	生活行動情報の着眼点（食事）			講義
5	2	栄養管理：経鼻経管栄養カテーテルの挿入と管理			講義
6	2	経鼻経管栄養			演習
7	2	経鼻経管栄養			演習
8	2	摂食嚥下障害看護 *外部講師			講義・演習
9	2	生活行動情報の着眼点（排泄）			講義
10	2	排泄を支える看護（排尿障害、排便障害（排便）1）			講義
11	2	排泄を支える看護（排尿障害、排便障害（排便）2）			演習
12	2	生活行動に焦点をあてた看護（事例検討）			講義・GW
13	2	生活行動に焦点をあてた看護（事例検討）			講義・GW
14	2	生活行動に焦点をあてた看護（発表）			演習
15	2	高齢者の生活を支える看護			講義

令和4年度 授業計画（シラバス）

科目名	老年看護の方法Ⅲ	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	講義・演習
対象学年	2 学年	単位(時間)	1 (30)	開講時期	2 年後期
<p>担当教員： 専任教員 実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>看護師として実務経験のある教員が、その経験を活かし実践的な事例を含めた講義・演習を行っている。</p>					
<p>《科目目標》</p> <p>学習目的：治療を必要とする高齢者の看護について理解を深め、その人らしい生活を支える看護を実践するための知識や視点、ケアの方法を理解する。</p> <p>学習目標：①各病期の治療を受ける高齢者の看護が理解できる。 ②認知症をもつ高齢者の看護が理解できる。 ③病態と生活機能に着目した、看護過程の展開ができる。</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験・課題レポート・ポストテスト・授業態度</p>					
<p>《使用教材（教科書）及び参考図書》</p> <p>① ナーシング・グラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害 メディカ出版 ② ナーシング・グラフィカ 老年看護学② 高齢者の健康と障害 メディカ出版 ③ 生活機能からみた老年看護過程 第4版 医学書院</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>課題学習を行う。</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>課題レポートは、教科書以外の文献も活用する事。提出期日・時間厳守。</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	治療を受ける高齢者の看護 1 (薬物療法：心不全・肺炎)			講義
2	2	治療を受ける高齢者の看護 2 (大腿骨近位部骨折・脊髄圧迫骨折)			講義
3	2	治療を受ける高齢者の看護 3 (慢性期：パーキンソン病)			講義
4	2	認知症看護 1 (病態・症状の理解・治療) うつ病、せん妄			講義
5	2	認知症看護 2 (ユマニチュード・リラクゼーション)			講義
6	2	認知症看護 3 (ADL の低下が起こらないようなケア・環境の工夫を考える)			講義・演習
7	2				
8	2	認知症看護 4：治療・介護を必要とする高齢者の家族看護			講義・GW
9	2	高齢者の終末期：終末期看護、意思決定支援、グリーフケアなど			講義・GW
10	2	老年看護過程：大腿骨頸部骨折の患者 事例展開			講義・GW
11	2	老年看護過程：情報の分析			講義
12	2				
13	2	老年看護過程：生活機能関連図			講義
14	2	老年看護過程：看護の焦点			講義
15	2	老年看護過程：看護の焦点 (発表)			講義

